

NOSAI

2024
夏号

Vol. 14

ひょうご



特集

第5回通常総代会
棚田とともに
シカ・イノシシに負けないで！

共済掛金は 口座振替が便利です

引受の適正化およびコンプライアンス（法令遵守）の観点から、共済掛金等の納入は便利な口座振替をお勧めしています。既に口座振替をしている方でも名義変更など口座情報に変更があった場合は、改めて手続きが必要です。

農業経営に役立つ情報をお届け！

農業共済新聞 2カ月無料 試し読みキャンペーン実施中！

お申し込みはお近くの事務所または組合ホームページまで。

- 月4回（水曜日）発行
- 年間購読料5,520円▶3,300円（消費税、送料込み）

※本組合が2,220円負担します

お問い合わせは お近くのNOSAI事務所まで

事務所

神戸	戸	078-220-0044
大阪	神	079-550-0027
東播	磨	079-424-1390
西脇	多可	0795-21-9002
三木	木	0794-68-9085
小野	加東	0794-62-3433
加西	西	0790-21-9058
中播	相	079-232-4401
赤相	相	0791-45-1101
たつの	太子	0791-63-4800
穴	粟	0790-60-3004
佐用	用	0790-60-3002
豊岡	岡	0796-42-4133
南但	但	079-665-0215
香美	新温泉	0796-92-2410
丹波	篠山	079-550-9010
丹波	波	0795-74-1474
洲本	淡路	0799-28-1653
南あわじ	あわじ	0799-42-6210

家畜診療所

大阪	神	078-991-4531
東播	播	0794-63-2211
西播	播	0791-63-0286
但馬	馬	0796-42-4135
丹波	波	0795-72-0244
洲本	淡路	0799-28-1650
南あわじ	あわじ	0799-42-1037



「みんなでワイワイ作業してます！」と吉仲さんご夫妻と従業員の皆さん

「おいしいものを買いたいやすい価格で提供するために、値上げせず頑張っています。お客さんに喜びを届けることがやりがいです」と吉仲康二さん（46）、香織さん夫妻。多可町でトマト16・7畝、イチゴ3畝などを栽培し、就農歴は10年目を迎えます。

栽培管理は康二さん、販売広告は香織さんが主に担当しています。もみ殻たい肥と微生物を発酵させる農法を実践しているという康二さん。日射量が少ない土地のため、根からうまみ成分を吸わせるための土づくりにこだわっています。土づくりの様子はInstagramで紹介されているので、ぜひフォローしてください。

「今後の目標は、『吉仲さんが頑張っているからうちも！』と思ってもらえる農家になり、地域活性化に貢献できたらと思います。ゆくゆくは『半農半X』になって生涯現役で農業を続けたいです」と笑顔で話します。

Instagramは
こちらから



お互いへのメッセージ

康二さん いつも付いてきてくれて、フォローしてくれて助かってます。

いつも引っ張っていてくれて、よく働いてくれていると思います。 香織さん

編集後記

今回は、獣害対策の取材で兵庫県森林動物研究センターのご協力をいただきました。

獣害は、生産意欲を損なうなど、耕作放棄に直接つながる深刻な問題です。取材では、電気柵が話題に上り、正しく設置管理されないと電気柵の意味がなくなってしまうと聞きました。この特集が獣害防止についていまい一度見直すきっかけになればと思います。同センターの河野さん（右）と下郷さん、ご協力ありがとうございました。（小西）



「お米の始まり」

表紙紹介

「おいしさに自信あり！」

多可町

よしなかCOZYFARM

風景画の部兵庫県知事賞

NOSAI
ひょうご Vol.14

兵庫県農業共済組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目15-3

TEL. 078-332-7154 <https://www.nosai-hyogo.or.jp>

NOSAIひょうご

全11議案が可決承認されました



第5回 通常総代会

6月21日、兵庫県農業共済会館で第5回通常総代会を開催し、総代総数86人のうち、本人出席49人、書面出席37人のもと、全議案が原案通り可決承認されました。

吉本知之組合長は開会あいさつで「近年の自然災害等に対する基幹的役割を担う農業保険は、さらに重要なものとなっており、その真価が試されている。『備えあれば憂いなし』の生産体制と安定した経営環境を構築して、農業経営のセーフティネットとしての役割をしっかりと果たしていく」と表明しました。開会あいさつに続き、服部洋平副知事らご来賓の方々からご祝辞をいただきました。

また、農業保険の普及等に功績のあった、豊岡市の山本弘さんに兵庫県知事感謝が授与されました。続けて、全国農業共済協会長賞を受賞された香美町の田門政晴さん、丹波篠山市の福西保昭さん、宍粟市の福元晶三さんに感謝状が授与されました。

総代会の議長には洲本市の近平雅嗣さんが選出され、議事の進行を務めていただきました。



開会のあいさつをする吉本組合長



左から、授与された田門さん、山本さん、福西さん

決算承認について

事業成績

- 総共済金額 1兆843.9億円(前年対比98.2%)
- 支払共済金 19億553.6万円(同81.8%)
- 収入保険加入件数 910件(同114.8%)
- 収入保険支払額 2億120.2万円(同63.9%)

事業計画設定について

- 総共済金額 1兆812.0億円(前年対比98.1%)
- 収入保険加入件数 1150件(同126.4%)
- 業務収支予算 21億967.7万円(同103.7%)

事務費賦課について

- 事務費賦課額 7億592.9万円(前年対比98.2%)

家畜の共済事故に係る診療料金について

- 農林水産大臣が定める点数および1点の価額によって計算

役員の報酬について

- 年額 135.6万円以内(昨年と同額)

損害評価会委員、損害評価員、共済連絡員および家畜診療所運営委員の報酬について

- 総額 752.0万円以内(前年比83.0千円減)



スムーズな進行を行う
近平さん

顧問の報酬について(顧問弁護士)

- 年額 66万円以内(前年と同額)

特別積立金の取り崩しについて

- 農作物共済の損害防止費用として、649.8万9千円以内(前年対比93.6%)

余裕金の預入先について

- 県内J・A、銀行等30の金融機関を指定

借入金について

- 借入金最高限度額3億円(前年と同額)

本組合の実施体制の改善計画について

- 令和9年度を目標年次として、組合員のために将来にわたって安定的に事業を継続できるように事業実施体制の強化を図るため、昨年度の第4回通常総代会で承認いただいた以降の進捗状況を報告することにも、役員体制、加入推進体制、法令遵守態勢、効率的な運営の推進(業務運営改革※4頁参照)などに重点的に取り組みます。

令和6年度事業計画

重点事項

- 1 農業保険の「総合性」の発揮
農業経営や生活基盤を総合的に補償する農業保険(農業共済と収入保険)の有利性を生かし、農業者の経営状況に沿った最適なセーフティネットを提供し、安定的で持続的な農業経営を支援します。
- 2 農業・農村の「地域性」を踏まえた事業運営
「ひょうご五国」の多彩な農業の経営形態、農業保険の対象資源や保険ニーズに応じ、各地域の実情を踏まえた積極的な事業運営の展開を図ります。

具体的な取り組み

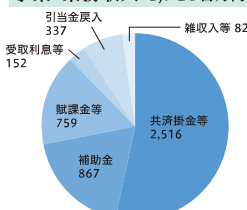
- 1 総合性・地域性を踏まえた農業保険の加入推進
・「兵庫らしい」事業運営体制の維持発展
・県の農業施策と連携した事業展開
・農業共済と収入保険の一体的推進
- 2 農業保険推進協議会を活用した基礎組織の整備強化
- 3 家畜診療体制の充実
- 4 損害防止活動の実施
- 5 事業運営改革の推進
- 6 適切な組織体制の整備・構築
- 7 広報活動の積極的な展開
- 8 組織におけるガバナンスとコンプライアンスの徹底

令和6年度事業計画書

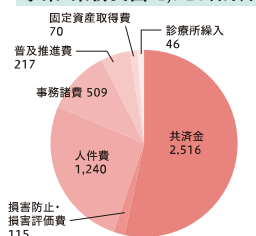
共済事業・共済目的等		区域内の概数	本年度引受計画	予定引受率
農作物共済	水稻	34,380ha	24,200ha	70.4%
	麦	2,477ha	1,778ha	71.8%
家畜共済	死亡廃用共済	牛 106,790頭	92,850頭	86.9%
	豚	16,580頭	100頭	0.6%
	疾病傷害共済	牛 68,080頭	59,790頭	87.8%
	豚	920頭	90頭	9.8%
果樹共済	なし	58ha	23ha	39.7%
畑作物共済	大豆	2,747ha	898ha	32.7%
	そば	169ha	62ha	36.7%
園芸施設共済	ガラス室	183棟	142棟	77.6%
	プラスチックハウス	7,767棟	5,558棟	71.6%
任意共済	建物	181,600棟	133,900棟	73.7%
	農機具	89,500台	18,900台	21.1%
収入保険	保管中農産物補償共済	一口	35口	—%
		一件	1,150件	—%

令和6年度 収支予算

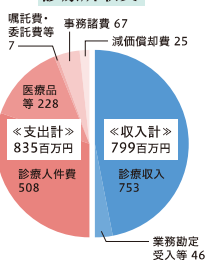
事業・業務収入 4,713百万円



事業・業務支出 4,713百万円



診療所収支



新支所・診療所(仮称)	使用建物(所在地)	現事務所
阪神 支所 家畜診療所	阪神家畜診療所 (神戸市西区)	神戸、阪神 組合員数:6,196人
東播 支所 家畜診療所	小野加東事務所 (小野市)	東播磨★、三木、 小野加東、加西★ 組合員数:18,529人
	東播家畜診療所 (小野市)	
西播 支所 家畜診療所	たつの太子事務所 (たつの市)	中播、赤相★、たつの 太子、宍粟、佐用 組合員数:19,395人
但馬 支所 家畜診療所	豊岡事務所 (豊岡市)	豊岡、南但、 香美新温泉 組合員数:14,375人
丹波 支所 家畜診療所	新築予定 (丹波市内)	西脇多可、 丹波篠山★、丹波★ 組合員数:11,138人
淡路 支所 家畜診療所	南あわじ事務所 (南あわじ市)	南あわじ 洲本淡路 組合員数:8,982人
	洲本淡路家畜 診療所(洲本市)	

※淡路家畜診療所に出先診療所(現南あわじ家畜診療所)を設置、淡路家畜診療所は淡路支所の繁忙期の駐在所としても活用

※組合員数は令和4年度実績

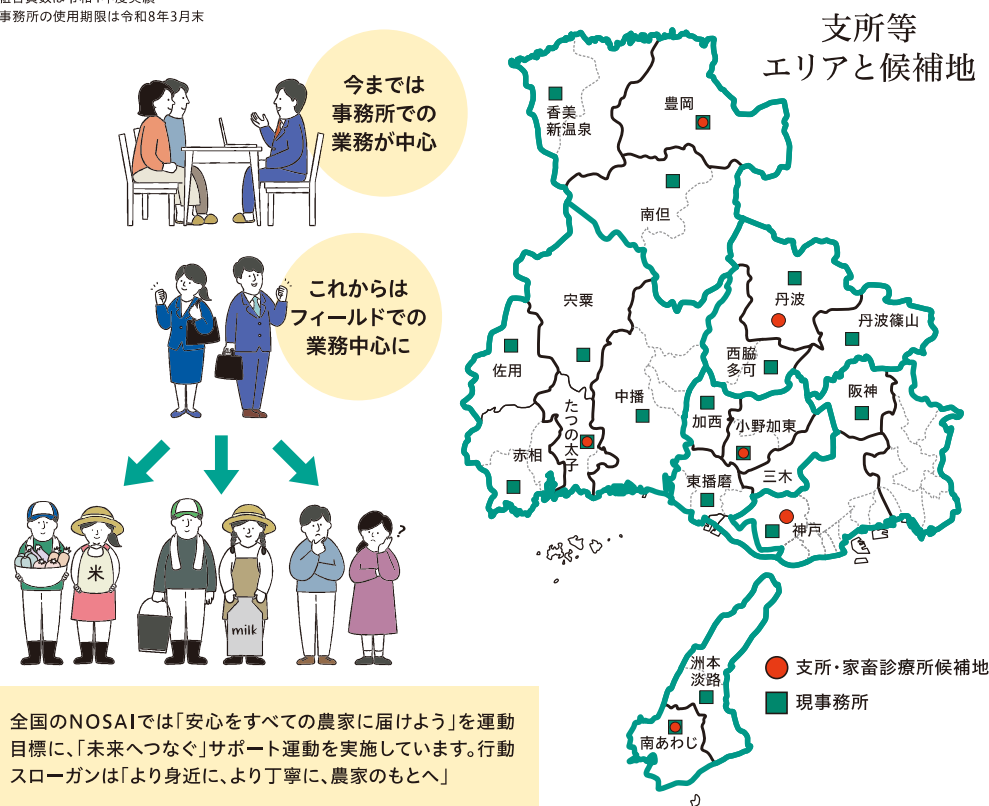
★事務所の使用期限は令和8年3月末

令和8年4月から県内6支所体制を計画

組合が将来にわたって安定的に事業を実施できるよう、業務運営改革を行っています。

現在の業務を見直し、デジタル技術の導入などにより、出先事務所の事務を本所に集約し、出先事務所では、より地域に密着したサービスの提供を目指して地区担当制を導入します。組合員の皆さまにご不便をおかけしないよう取り組んでまいります。

組織再編は令和8年4月1日開始をめぐり作業を進め、新支所・家畜診療所の管轄地域はひょうご五国をベースに6支所体制とします。



園芸施設共済

引受棟数	3,927棟
共済金額	6,052百万円
被害棟数	120棟
支払共済金	912万円

主な共済事故

風害、雪害

建物共済

引受棟数	136,348棟
共済金額	1,745,286百万円
被害棟数	485棟
支払共済金	21,975万円

主な共済事故

落雷、風水害、雪害

農機具共済

引受台数	18,853台
共済金額	46,467百万円
被害台数	803台
支払共済金	10,194万円

主な共済事故

接触、異物の巻き込み、物体の飛来

保管中農産物補償共済

引受口数	1口
共済金額	1百万円
被害口数	0口
支払共済金	0円

主な共済事故

なし



詳しくはホームページの公表事項をご覧ください

令和5年度 事業実績

引受実績

総共済金額 **1兆8,439億円**

なし共済

引受面積(6年産)	2,027a
共済金額(6年産)	68百万円
被害面積(5年産)	98a
支払共済金(5年産)	82万円

主な共済事故

ひょう害、獣害

水稲共済

引受面積	2,281,396a
共済金額	16,119百万円
被害面積	20,186a
支払共済金	3,653万円

主な共済事故

風水害、病虫害、獣害

大豆共済

引受面積	71,104a
共済金額	257百万円
被害面積	25,740a
支払共済金	3,377万円

主な共済事故

土壌湿潤害、風水害、獣害

麦共済

引受面積(6年産)	170,838a
共済金額(6年産)	437百万円
被害面積(5年産)	28,890a
支払共済金(5年産)	950万円

主な共済事故

土壌湿潤害、風水害、獣害

そば共済

引受面積	5,584a
共済金額	5百万円
被害面積	2,693a
支払共済金	73万円

主な共済事故

土壌湿潤害、獣害

家畜共済

引受頭数(死亡廃用)	93,147頭
引受頭数(疾病傷害)	60,590頭
共済金額	29,222百万円
被害頭数(死亡廃用)	4,809頭
被害件数(疾病傷害)	60,974件
支払共済金	154,319万円

主な共済事故

死亡廃用:循環器系、新生子異常
疾病傷害:呼吸器病、消化器病

棚田

とともに



山の斜面や谷間の傾斜地に水田が階段状に作られた棚田。現在、作業効率の低さと鳥獣害の深刻化、さらに管理する農業者の高齢化や廃業など不利な条件が重なった結果、耕作放棄地が増加しています。このような中で、先祖から受け継がれた農地としての棚田は、日本の原風景ともいえる景観を誇り、農用地だけではなく価値があります。そこで今回は、棚田を管理する地元の農業者に、管理の苦労・難しさや棚田の持つ価値・重要性についてお話を伺いました。



淡路市生田畑 地域の輪で苦労を乗り越えふるさとの景観を維持

「海拔200メートル以上もある棚田の下には播磨灘が広がり美しい景観を持つ半面、棚田を維持するには苦労が多い」と話すのは、淡路市生田畑で生まれ育った佐奈喜昌己さん。もともと兼業農家で、会社を定年退職した60歳から農業に専念しています。

現在34枚の田んぼを持つ佐奈喜さんは、特に大変なのが草刈りだといいます。法面の多さから、1日6時間作業でも全て刈り終えるのに10日ほどかかり、その頃には最初に作業したほ場の草がまた伸びているのだそう。さらに、狭く複雑な形であるため、刈払機6台、あぜ刈機、モアーを地形ごとに使い分けています。歩行型の農機具も多々あり、棚田を維持するにはさまざまな作業が必要となります。



さなきまさみ 佐奈喜昌己さん(79)



肥料を散布する佐奈喜さん

「便利な農機具がそろっていないかった20代の頃は、飼っている牛を用いて農作業をしていました。現在34枚の田んぼはくつつけたもので、もともと50枚近くあったため、手間も多かった。それでも、近所で協力し合い、家ごとの田んぼを順番に回ってみんなで農作業すること、今よりたくさんあった枚数を維持できていたのです」と、かつての苦労を語ります。

「先祖から受け継いだほ場を守り、次世代へとつなごう。そのための一案として、農機具を集落で共有する方法も考えています。地域の輪を守っていくことがふるさとの棚田の保全につながるため、地域行事も大切にしていきたい」と、棚田の維持に奮闘しています。

香美町小代区貫田集落 仲間と団体を立ち上げ耕作放棄地を交流の拠点に

香美町小代区貫田集落の「上」にあり、「日本の棚田百選」「つなぐ棚田遺産」に認定されている「うへ山の棚田」。美しい景観を守りたいとの思いから集落内の13人で結成された団体「俺たちの武勇田」は、栽培面積約2・8畧のうち、高齢などの理由で引退し作り手がいないくなった約1畧を引き受け、コシヒカリを栽培しています。

「うへ山の棚田は高低差による法面が多く、夏場の草刈り、田一枚ごとに異なる水管理、積雪により倒れた防護柵の修復などが大変です」とこの地での米作りの難しさについて話すのは、創設メンバーの一人である田尻幸司さん。「年間通しての草刈りは特に労力が必要のため、メンバーがそろいやすい日曜に作業をしています。頑張った分だけ管理後の景観はさらに美しくな



たじりこうじ 田尻幸司さん(52)



田植え体験の様子

り、作業を終えた後のご苦労さん会ではメンバーとの会話も自然と弾みます」

田植えや稲刈りの時期には集落のベテラン農家が講師となり、地元の中高生や大学生、都会の親子連れを招いて交流しており、毎年リピーターもいるほど好評だといえます。「棚田があることによって地域内外の人と交流でき、地域振興の場としての価値も生まれています。昨年は台風の影響で一部のあぜが崩れて被害を受けましたが、次作には間に合うように復旧できると期待しています。今後も仲間とのつながりを大切に楽しみながら栽培し、棚田を守っていきたい」と今後の展望を話します。

イノシシ・シカに負けないで!

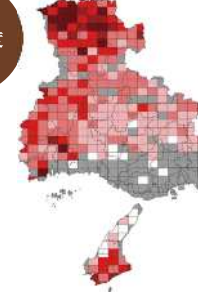
多くの作物が収穫を迎える時期になりました。毎年、収穫前になるとイノシシ、シカなどによる被害が絶えません。一生懸命育てた作物が、動物の餌食にならないように最後の最後まで気を抜かず、対策に取り組みましょう。今回は、兵庫県森林動物研究センターのご協力により、収穫期を控えた獣害対策のポイントについて紹介します。

生息・分布状況(2022年時点)

イノシシ
生息密度
指標



シカ
生息密度
指標



県内のイノシシ・シカの現状

シカは、西播磨や北但地域などで高密度に、神戸・阪神・播磨・淡路地域では分布拡大の傾向にあります。特に但馬北部においては、シカの被害によって耕作放棄も少なくありません。

イノシシは、神戸西部、播磨南東部、島しょ部等で分布が拡大傾向にあります。収穫直前に甚大な被害をもたらすことから、農家心情も害するのが実態です。

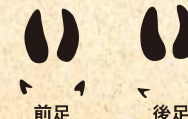


イノシシによる被害を受けたほ場

イノシシの特徴



- 1 本来は用心深い、安全と分かると行動が大胆になる。
- 2 嗅覚が鋭く、周囲の情報をにおいて収集する。
- 3 強靱な鼻先で地面を掘り返して餌を探す。
- 4 柵の地際を探り、執拗に突破を試みる。
- 5 運動能力は高く、意外と身軽。
- 6 においや音にはすぐに慣れる。



シカの特徴



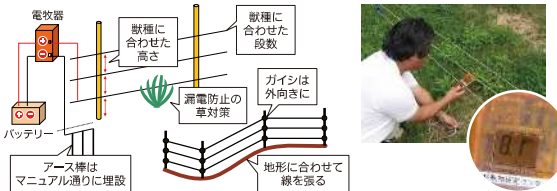
- 1 臆病だが、安全と分かると行動が大胆になる。
- 2 侵入する時はほとんど潜り込むが、追われると2本の柵を飛び越える。
- 3 柵沿いに移動し、切れ目などから侵入する。
- 4 においや音にはすぐに慣れる。



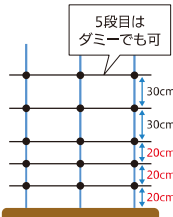
万全な対策で 収穫期を迎えましょう

対策1 電気柵を正しく使いこなす

- ①設置したら必ず通電しましょう。電気柵 電気なければ ただの紐
- ②動物の鼻が触れる高さに調節しましょう。
- ③定期的な見回りを励行しましょう。電圧も点検しましょう(5,000V以上)。断線などの破損や、伸びた雑草による漏電の確認を!



電気柵は、
正しく使うことで
効果も上がり、
安全です!



対策2 こまめに見回る

ワイヤーメッシュなどの柵でも過信は禁物です。地際などをしっかり確認し、破損箇所はただちに補修しましょう。



集落・農地への
立派な入り口の
完成

対策3 収穫後の農地管理も 大切な作業

- ①刈りあとの稲株から生えてくる「ひこばえ」は、動物の冬餌になります。できる限りすき込むことで冬餌をなくし、土壌改善にもつながります。
- ②あぜや法面の草刈りは、9月に行うことで伸びた草を冬枯れさせ、冬場の餌(青草)を減らします。
- ③通電しない電気柵は、必ず撤去してください。
- ④壊れた防護柵は補修しましょう。
- ⑤農会など、地域で対策について「話し合い」をしましょう。

事例 集落全体で「攻め」の対策

相生市矢野町小河では2001年から、集落全体を囲むように電気柵、ワイヤーメッシュ柵の設置や、バッファゾーンの整備を行うなど、さまざまな手法で獣害対策に取り組んでいます。それでも獣害が減少しない状況の中、16年には「守り」の対策から「攻め」の対策を開始。わなの設置や餌の取り付けなどは集落全体で分担しながら行っています。

狩猟管理を担当する大前正博さん(75)は「われわれは困った事があれば、個人ではなく集落で解決するようにしてきました。獣害対策を分担することを苦労とは思いません」と話します。

箱わなには電子トリガーを搭載し、成獣の高さにセンサーを合わせることで、警戒心が薄く先に箱わなに入る幼獣と同時に捕獲します。現在、箱わなは県の補助事業を活用しながら計8基に増設し、シカ、イノシシ合わせて毎年40頭以上を捕獲することに成功。農作物への被害が激減しています。

農会長の勝谷秀史さん(69)は「高齢化の影響で近い将来どうなっていくか不安もありますが、まずは自分たちがやれるところまで頑張ろうと思っています」と意気込みます。



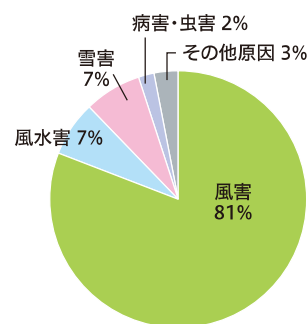
箱わなのセンサーを点検する大前さん(左)と勝谷さん



自然災害に 備えよう

夏は大雨や台風などの自然災害が発生しやすい季節。被害を最小限に食い止め、災害から生活を守るために、対策を取ったり共済に加入したりと、事前の備えが大切です。既に参加している方も、補償対象・内容が十分に見直してみましょう。

令和5年度園芸施設共済
事故別被害割合(棟別)



令和5年度の園芸施設共済では、共済金支払い対象となった120棟のうち81%が、8月に襲来した台風7号等による風害でした。これから台風シーズンに入ります。強風から園芸施設を守るため、台風が接近している場合は、

- 施設周辺の片付け、雨樋等の清掃
- 被覆材の留め具、抑え材に緩みがないか点検
- 強風に備えた補強部材の設置
- 出入り口の戸締り

等の台風対策を行ってください。

被害発生の際には、速やかにお近くの事務所に連絡ください。

園芸施設共済

台風への備えは
できていますか？

総合共済の掛金(住宅・補償金額1,000万円当たり)

構造	掛金(年額)
木造	23,500円
鉄骨造	21,600円
鉄筋コンクリート造	20,000円



建物共済

あらゆるリスクに
備える「総合共済」に
加入していますか？

4月16日、兵庫県南部を中心に降りようが
発生し、甚大な被害をもたらしました。ひょう
害は自然災害に当たするため、総合共済による
補償となります。

また、これからの時期に発生ピークを迎
える台風や、近い将来に発生が見込まれてい
る南海トラフ地震等は、総合共済による補償
となります。オールリスクに備えるため、総合
共済への加入をぜひご検討ください。詳しく
は、お近くの事務所に相談ください。

加入者の声

台風で納屋が倒壊
共済金の支払いが早く
助かりました



ふくだひでおき
福田秀章さん(66)
三田市

水稲283・1㍎、黒大豆21・6㍎を
栽培しており、住宅2棟と納屋1棟を
総合共済に加入しています。

私自身が阪神・淡路大震災を経験し
たこともあり、自然災害の対策として総
合共済を選ぶことに迷いはありません
でした。さまざまな「保険」がある中で、
なぜ「共済」を選んだかというと、掛金が
経済的だったのと、共助の精神が内容的
に素晴らしいと思ったからです。

2020年9月の台風で加入棟の
納屋が倒壊した時は早くに共済金を
受け取ることができたので、周りに迷
惑をかけることなく復旧を開始でき、
本当に助かりました。

総合共済に加入したことで、予想を
超える自然災害のリスクへの不安が軽
減され、本当によかったと思います。

台風で自宅の瓦が損傷
増え続ける自然災害に備え
離れも総合共済に入りました



こにししゅんろう
小西俊郎さん(65)
豊岡市

集落内農家の高齢化により耕作依
頼が増え続け、今年は水稲1・7㍎
を栽培しています。5年前の台風で
母屋の瓦等が損傷した際は、総合共
済に加入していたおかげで共済金が
早期に支払われました。

近年は異常気象や地震が頻発して
いることから、火災よりも自然災害の
被害を受ける可能性が高いと感じ、
昨年から、自宅の離れも総合共済に
切り替えました。掛金は高くなりま
したが、自然災害に備えられるため
安心しています。

推進委員として地区内の建物共済
の継続の案内に回る時も、自分の体
験を基に、総合共済に加入した場合
の補償について紹介するようにして
います。

加入者の声

降りようで波板が損傷
いつ何が起こるか分からないと
再認識しました



うえだしんいちろう
植田真一郎さん(77)
稲美町

ハウス7棟でパンジー、ピオラなど
多品目の花きを栽培しており、園芸施
設共済に40年以上加入しています。

4月16日の降りようで、7棟とも屋
根の波板の大半を損傷しましたが、受
け取った共済金が再建費用の足しに
なるので助かりました。屋根に穴が開
くほどのひょう被害は初めてで、いつ
何が起こるか分からないのが自然災
害だと改めて実感しました。

園芸施設共済は、掛金の負担が少な
く、万が一の際に「また農業を頑張ろ
う」と思えるように、園芸従事者の方
には加入をお勧めします。また、今後
ますます魅力的な共済となるために、
被覆材の修復等で実際にかかった費
用をカバーする仕組みができるよう
な制度の改正を希望します。

農機具共済

コンバイン使用前
「ここだけは見ておきたい7カ所」



	チェック
1 エンジンオイルは規定量入っていますか？	
2 エアエレメントに目詰まりはありませんか？	
3 脱穀部に詰まり等はありませんか？	
4 刈り刃は欠けていませんか？	
5 カッター刃に摩耗や損傷はありませんか？	
6 クローラーの張り、転輪等にガタはありませんか？	
7 各箇所への注油、グリスアップを行いましたか？	

※点検時は、エンジンを停止し、刈り取り昇降油圧をロックし、取り扱い説明書を参照の上、作業に適した服装で行いましょう

水稻共済



水稻の損害評価が始まります

令和6年産の水稻共済損害評価が始まります。被害の状況を調査し共済金を計算するために現地確認を行いますので、刈り取り前に被害申告（損害通知）をしてください。共済事故による減収が発生し、共済金の支払いが見込まれる場合は、各事務所がお知らせする指定期日までに、被害があった全ての耕地について被害申告をお願いします。

毎朝早起きを頑張っています。広報担当になったので、取材も記事の執筆も頑張っていきたいです！
企画広報課 西岡勇祈

長所である根気強さを生かして、仕事に責任感を持って取り組みます。よろしくお願いします！
農産課 赤松結衣

地域の農家さんを支え、畜産業を支えられるよう全力で頑張ります。
南あわじ家畜診療所 藤田有功

経理担当になりました。覚えることがたくさんありますが、業務への理解を深めながら日々成長していきたいと思います！
経理課 西垣めぐみ

新人獣医師です。畜産農家さんのお役に立てるよう、日々精進していこうと思います！
丹波家畜診療所 河野剛士

NOSAIひょうごニューフェイス

令和6年度新入職員として新規採用職員5人とキャリア採用職員10人の計15人が入職しました。今後の活躍に期待しています！

社会人の仲間入りをしたフレッシュな5人。研修を終えて、別々の配属先へ・・・。「お互い頑張っていこうね」とエールを送り合いました。

これまでの経験を生かして私達も頑張ります！



左から丹波篠山事務所：平野健太 本所：企画広報課：森川拓平 神戸事務所：羽田浩崇、大田悠一郎 豊岡事務所：上垣瞳美 本所：総務課：磯田直子 阪神事務所：長谷川明日奏 たつの子事務所：松本泰建 宍粟事務所：三辻貴義 赤相事務所：根津恭平

収入保険 不意のリスクに備えを

令和5年度は、高温や病害、台風などにより収入減少となる例が多発しました。収入保険は、経営努力だけでは避けられないあらゆる収入減少リスクが補償対象です。もしものときに備えられる収入保険に加入し、経営を守りましょう。

支払対象事故の例

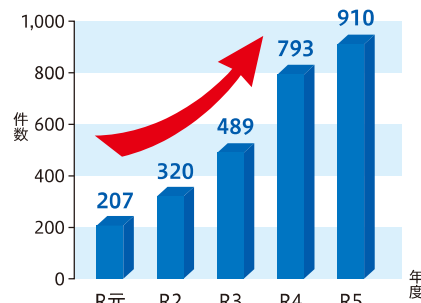


※品目ごとに1割を超える減収が生じた場合、お近くの事務所にご連絡ください

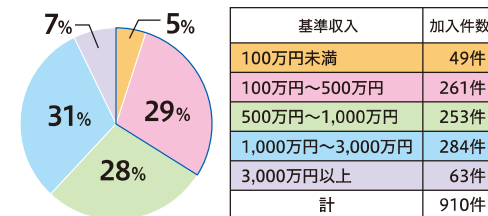
加入件数は年々増加中！

収入保険は、農業者自らが生産した農作物の販売収入全体を補償する制度です。青色申告の実績があれば加入でき、兵庫県でも加入者は年々増加しています。

加入件数の推移



令和5年度基準（平均）収入別加入状況



基準収入500万円以下の加入者が3分の1を占めています。収入の大小にかかわらず加入できるのが収入保険の特長です。

令和5年度農業経営収入保険実績

※1件当たり143万円

加入件数・補償額	910件	8,721百万円
保険金等支払状況	148件	21,202万円

収入保険と私

就農歴:25年

よいいただひる
吉井忠さん(49) 朝来市



朝来市にある(株)三大で、
水稻、ハバネロなど多品目
の生産、加工だけでなく、ハバネロを用いた動物忌避
剤を大学と共同開発し、農作物の6次産業化にも取り
組んでいます。農業とは、「捕らぬ狸の皮算用」のような
職業です。必要経費を先に投資し、収益は数カ月後で
す。そのような中、収入保険のおかげで安心して農業経
営ができています。

また、自然災害も補償されることで、天候を理由にす
る思考から脱却でき、作業効率の改善や水はけの改良
など経営を見つめ直すきっかけにもなっています。

収入保険は、費用負担の半分以上を国が持ち、困っ
た時は掛金以上のものを受け取ることができます。私
が払った掛金が他の農業者に回ったとしても、お互い
に助け合っていると実感できるこの制度を維持してほ
しいと思います。

レッツひょうごー!

NOSAI
ピックアップ

経営に合う 加入方式を選択

にしむらふみつぐ
西村文次さん(71) 南あわじ市



ハウス6棟15畝で輪ギクを栽培

「農業共済に加入している安心感で、経営への不安
が抑えられる」と、園芸施設共済に加入(パイプハウス
6棟、施設内農作物:輪ギク)する西村文次さん。「小規
模経営なので、共済金支払対象の損害額まで達しない
ことがある。共済金が支払われる可能性が少しでも
高い1万円特約が安心だと思った」と経営スタイルに
合う加入方式に切り替えた理由を話します。

2022年の台風14号では、ハウス5棟の被覆材が
破損し、「共済金が経営再建のつなぎになり助かった
ので、入っていて良かった」と当時を振り返ります。

「灘地区は特に強い南風が吹くので、台風シーズン
に関係なく暴風被害を受ける」とし、「若いころのよう
に無理もできないが、けが無く生涯現役で良い輪ギク
を作っていきたい」と今後の展望を話す西村さんです。



家畜診療だより

牛の繁殖障害に
定時人工授精プログラムは
いかがでしょうか



洲本淡路家畜診療所
くくなくようこ
穀内瑠子

家畜農家の皆さま、最近「発情
が分かりづらい」「発情がなかなか
来ない」という理由で、人工授精に
至らず困っていることはありません
でしょうか。

その解決策として、ホルモン剤
を使用して発情を同期化する方法
があります。今回は、当診療所で
行っている定時人工授精プログラ
ムの一つである「CIDRオプシン
ク法」について紹介します。

まず、処置期間は10日間です。1
日目に性腺刺激ホルモン放出ホル
モン(GnRH)を投与し、すであ
る卵胞を排卵させ、卵巣をリセッ
トします。同時に、発情と排卵を抑
制するCIDR(黄体ホルモン腔
内挿入剤)、いわゆる「トンポ」を腔
内に挿入し、7日間留置します。7

日目には、そのCIDRを抜くと
同時にプロスタグランジンF2α
(PGF2α)を投与します。する
と、急速な黄体の退化と卵胞の成
熟を引き起こします。成熟した卵
胞を排卵させるため、9日目の午
後に再びGnRHを投与します。
そして、10日目の午前中に人工授
精をして完了です。
発情を観察して自然発情で授精
するのがベストですが、なかなかう
ましくないのが現実です。繁殖
治療の一助として、定時人工授精
を試してみたいいかがでしょうか。



今回は、売上1億円を突破した「たじまピーマン」の火付け役、豊岡市の但東町
野菜生産組合ピーマン部会代表の小西康之さん(69)にお話を伺いました!

Q.たじまピーマンの特長を教えてください!

昼夜の寒暖差が大きくきれいな水
に恵まれた但馬地域で育てたたじ
まピーマンは、色鮮やかで味が濃く、
肉厚でとてもおいしいです。実は、但
馬は関西一のピーマンの産地で、地
域全体で約160戸が栽培しています。
そのうち、出荷量の半分を担う豊岡
市但東町では33戸6畝の経営規模で
生産しています。

Q.こだわりや工夫はありますか?

減農薬と有機肥料です。環境への負荷
を減らしつつ、農薬や化
成肥料の量も減らす「特
別栽培」を行っています。

Q.ずばり!今後の夢や
目標は!?

今年は売上1億5,000万
円突破!個人的には、私
の知識や技術ができる

限り早く後世に伝授したいです。JAや
普及センターの協力で解説動画も作
成したので、若手に期待しています。

Q.最後に、農業従事者の皆さんへ
一言!

自分が栽培している作物に誇りを持ち、
上を目指して頑張ろう!!

これから三位一体で!!



当時下火だったピーマンを盛り上げるべく、JAを退職して就農した小西さん(中央)。左はJAたじまの渡邊さん、右は豊岡農業改良普及センターの藤川さん

次回!秋号の取材先は...



淡路に決定!

第2回も
お楽しみに!
企画広報課 小西

ガンバレ!!
農家を
応援し隊

第1回

たじまピーマン

今回は

但馬

兵庫県を6つに
分け、くじで
当たった地域へ
突撃取材!



1億円突破を喜ぶピーマン部会の皆さん(2023年11月)

知って/見ろ/
NOSAI
小野加東事務所



名所のひまわりの丘公園で、「7月上旬〜中旬が見頃です」と大西所長(前列左から2番目)

小野加東事務所は小野市と加東市を管
轄しています。この地域では酒米「山田錦」
の栽培が盛んで、共済連絡員のご協力によ
り水稻共済加入者が多く、建物共済の加入
も多いのが特徴です。
令和4年度には落雷事故が多発したため、
5年度は「落雷チャリ」を作成し、加入を促し
ました。その結果、おおむね例年通りの引受
件数を維持できました。落雷は突発的かつ不
特定地域に被害をもたらすので、共済の加入
が非常に重要だと感じています。
また、この地域では新規就農者が増加し
ているため、収入保険制度への加入や青色
申告への切り替えも推進しています。
NOSAI制度を「より身近に、より丁寧
に、農家のもとへ」をス
ローガンに、組合員の皆
さまの声と、NOSAI
職員の声につながるよ
うに、日々活動してま
います。



牛の耳標を視て頭数を確認